

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371001195
事業所名	グループホーム セラビ高畑

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)	評価
	毎朝、ホームの玄関周りを清掃し通園途中の園児と挨拶を交わしたりしている。また、近所の喫茶店や美容院を利用しており馴染みの関係になっている。夏には地域の盆踊りに参加して交流している。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価
	会議では、活動報告や入居者の生活状況、職員の状況について報告している。年1回組織体制についても説明している。新聞記事で認知症予防に関する記事が掲載されている場合などには、ホームで実行できることは検討し取り組みメンバーに報告している。(来年1月の会議には地域包括支援センターの参加を予定しており、来年度確認する)	
重点項目	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価
	区役所の保護係や介護保険課を訪問しているが、情報交換までには至っていない。市の研修会には管理者が主に参加している。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価
	入居者の健康状態や、介護計画の実施状況が家族に分かりやすいよう、毎月記録を送付している。家族からは面会時に直接話を聞いており、入居者や家族から要望を聞いた場合には、職員は要望書に記入して管理者に報告している。すぐに返事ができる事はその場で家族に説明し、内容によっては朝礼で議題にあげ話し合っている。	
重点項目	その他軽減措置要件	
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総合評価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×					

1.外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2.事業所と地域のつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3.運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4.市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6.運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注)要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。